

第2回私学部会を行いました（6月2日）

第2回インクルーシブ教育学会私学部会を、6月2日（土）18:00~19:45に早稲田大学 14号館 716教室で行いました。第2回は、メインの話題提供者として早稲田大学・早稲田実業中高の岩谷由起先生をお招きしました。岩谷先生のご実践を紹介して頂き、その後、参加者同士の情報交換を行いました。最後に、今年度の年間計画を検討しました。今年度は、私学部会を通じて私学の現状を踏まえた学び合いを継続するとともに、学会の研修会を通じて学会員とも交流してゆく予定です。（参加者 17名）

話題提供（早稲田大学・早稲田実業 岩谷由起先生）

「学習場面で支援を必要とする児童への配慮・指導についてチームで検討する校内支援体制の構築」のタイトルで、体制づくりと具体的な取り組みを、学習場面での支援を中心に紹介して頂きました。

《参加者の感想》

『公立の経験がある岩谷先生が私学でシステムを構築していらっしゃる中でのエピソードが、現任校での改革に着手する勇気となりました。』

『（勤務校では）学校に学習支援を必要とする生徒が何人もいるのに、思うようにいていません。とても参考になるお話を伺えてよかったです。』

『特性に応じた学習支援を考えていきたいと思いました。』



参加者による情報交換会

岩谷先生に対する質問の後、4グループに分かれて、情報交換会を行いました。本校での実践や目下の課題についてお互いにアドバイスをし合うなど、和やかな中にも活発な情報交換・意見交換が行われました。最後の全体での共有では、私学で整備が進んでいるタブレットの活用状況と授業の在り方の転換が話題になりました。

《参加者の感想》

『相互コンサルテーションとして、とても有意義な時間となりました。』

『やはり、私学での進め方の難しさがあると、先生方のお話からも感じました。一人で頑張るから、みなで普通に進めていく、を出来る将来を作りたいと思いました。』



私学部会へのお誘い

昨年度発足した私学部会では、気軽に参加できる会を継続しながら、私学における特別支援教育の学び合いを継続しております。今年度は、学会の研修会を通じて、学会員とも交流しながら、自助努力に委ねられている私学における特別支援教育に向き合って参ります。新規のメンバーを随時募集しておりますので、お気軽にご参加願います。（担当理事：一ノ瀬）